

公営競技・ギャンブルについての 自主調査結果 ～パチンコ・スロット編～

2022年6月14日



日本リサーチセンター

Member of WIN and Gallup International Association

調査目的

本調査は、日本全国の20～69歳男女1,000人における

パチンコ・スロットの遊技状況

今後の遊技意向と

今後、新たに遊技する場合のきっかけ

を明らかにすることを目的にアンケート調査を実施いたしました。

性別・年代・エリア別データを無料でご提供することが可能です。

また、地方競馬、ポートレース(競艇)、オートレース、競輪、パチンコ・スロットについても類似のレポート、各公営競技・ギャンブル間で比較したデータについてのレポートもございます。

(株)日本リサーチセンター 瀧上 悠人(fuchikamiyt@nrc.co.jp)まで、お気軽にお問い合わせください。

質問項目

◆ 質問項目：

都道府県	お住まいの都道府県をお知らせください。(ひとつだけ)
性別	あなたの性別をお知らせください。(ひとつだけ)
年齢	あなたの年齢をお知らせください。(ひとつだけ)
個人年収	あなた自身の税込みの年収金額をお知らせください。(ひとつだけ)
購入・遊技経験	以下の時期に、それぞれの公営競技・ギャンブルを購入・遊技しましたか。購入・遊技した時期をすべてご回答ください。(それぞれいくつでも)
観戦・購入・遊技意向	今後、以下の公営競技・ギャンブルをどの方法で観戦・購入・遊技してみたいですか。当てはまるものをすべてお答えください。(それぞれいくつでも)
今後、新たに観戦・購入するためのきっかけ	【購入経験がないが、今後観戦・購入・遊技意向がある方のみ回答】 各公営競技・ギャンブルについて、どういったきっかけがあれば、観戦・購入・遊技してみたいですか。当てはまるものをすべてお答えください。(それぞれいくつでも)

調査まとめ

本調査より

パチンコ・スロットの遊技状況

パチンコ・スロットの遊技経験者は、全体の33.6%。

2022年の遊技経験者は10.7%。

2019年から2021年にかけて、減少傾向であったが、2022年に増加。

今後の遊技意向と

今後、新たに遊技する場合のきっかけ

今後の遊技意向は、全体の15.5%が意向あり。

パチンコ・スロット経験者のうち、今後の継続意向がある人より、継続意向がない人のほうが多い。

パチンコ・スロットの遊技経験はないが、今後遊技の意向がある人に、どういったきっかけがあれば遊技したいかを聞くと、「小額(数十円)からできる」、「当たりやすくなる」という意見が挙がった。

ということが明らかになった。

調査結果

本調査結果より

今後、利用者の離脱を防ぐために

利用者が、どんな人か、なぜ遊技するのかを把握

することが大切になってくると考えられる。

当社では、これらを把握できる

・**公営競技等の利用者実態調査**

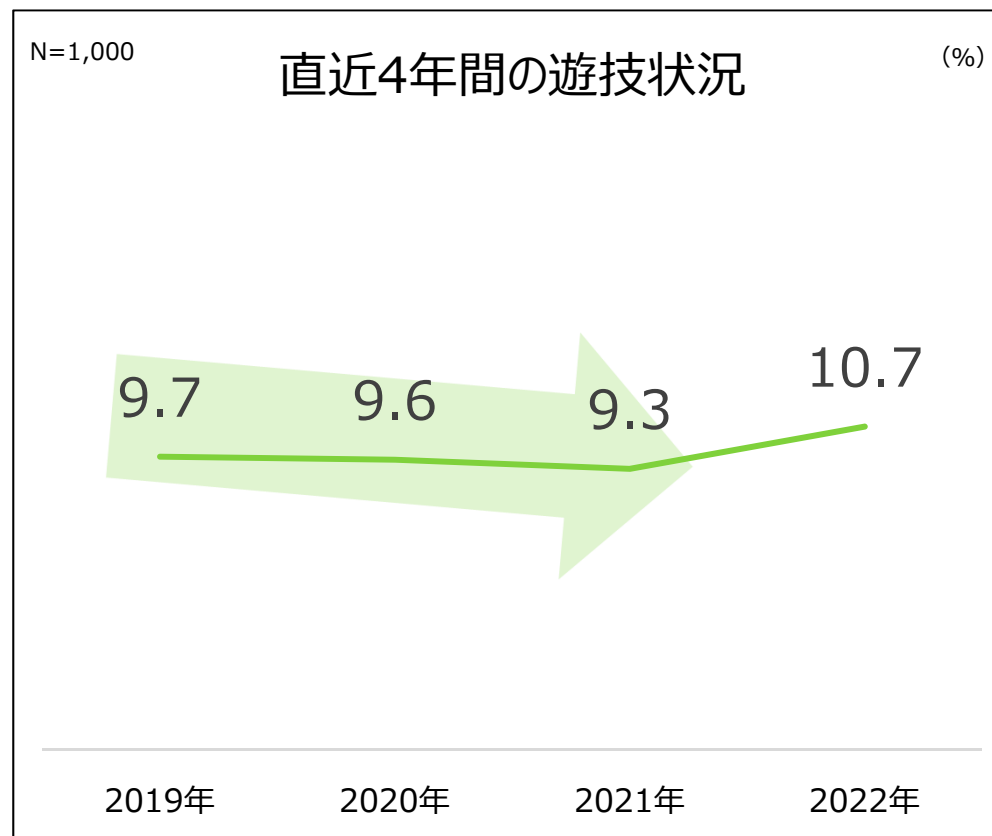
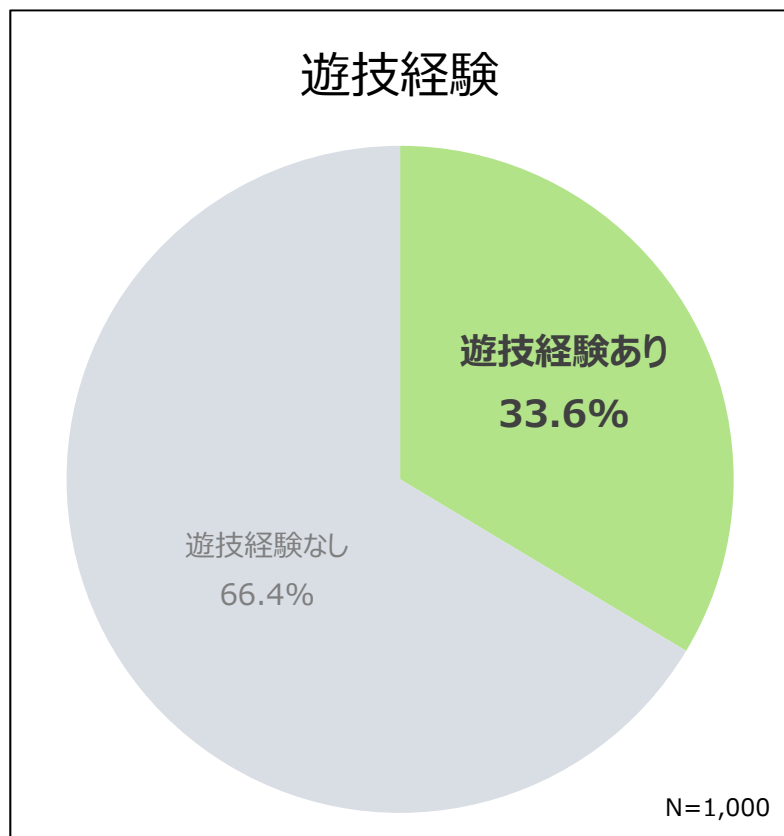
などの実施実績がございますので、私どもに
お役に立てることがあれば、ぜひご相談ください。



パチンコ・スロットの遊技経験

問.以下の時期に、それぞれの公営競技・ギャンブルを購入・遊技しましたか。
購入・遊技した時期をすべてご回答ください。(それぞれいくつでも)

- ・パチンコ・スロットの遊技経験を全体で見ると、「遊技経験あり(※)」は33.6%。
- ・2022年の遊技状況は、全体で10.7%。
- ・直近4年間の傾向は、2019年から2021年にかけて減少していたが、2022年に増加した。
(9.7%(2019年)→9.6%(2020年)→9.3%(2021年)→10.7%(2022年))

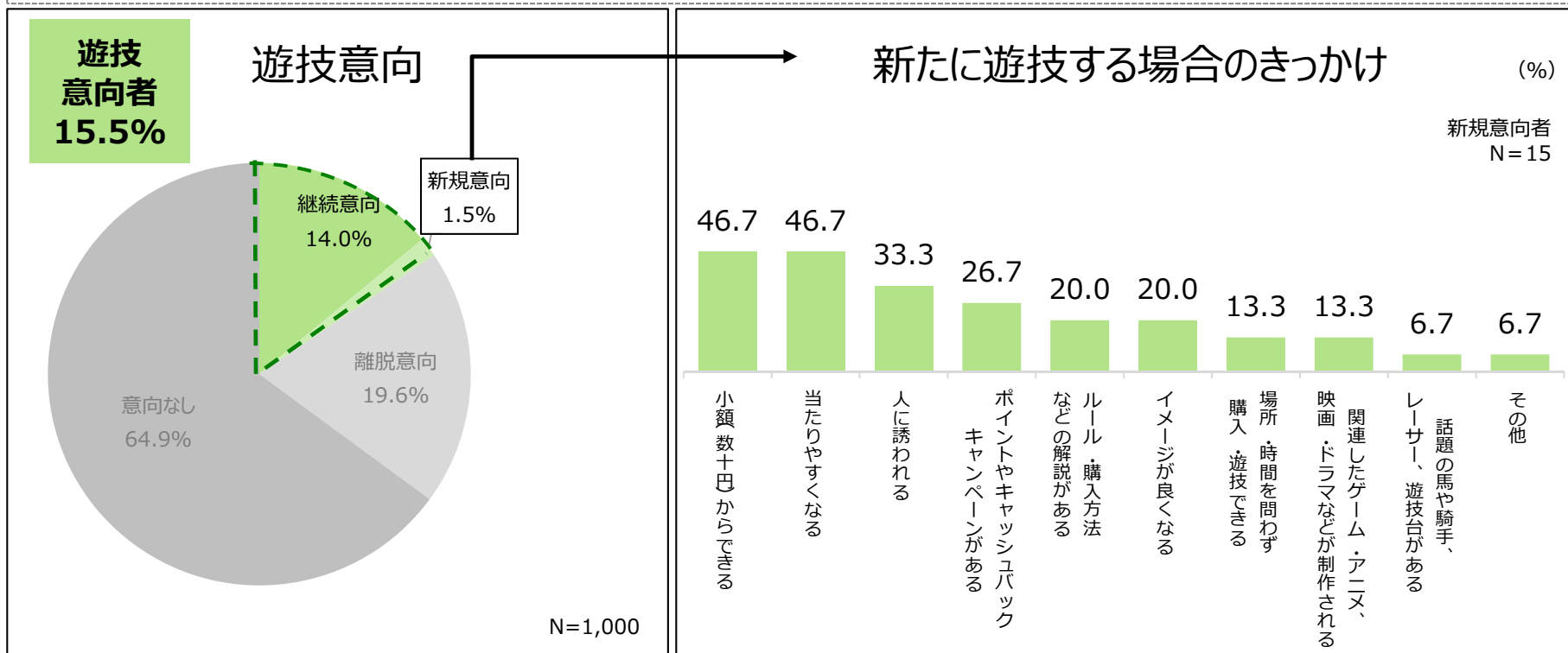


※選択肢は、「2022年」、「2021年」、「2020年」、「2019年」、「2018年以前」、「この公営競技・ギャンブルは購入・遊技したことがない」
※「2022年」～「2018年以前」回答者＝「遊技経験あり」、「この公営競技・ギャンブルは購入・遊技したことがない」回答者＝「遊技経験なし」

パチンコ・スロットの今後の遊技意向 今後、新たに遊技する場合のきっかけ

問. 今後、以下の公営競技・ギャンブルをどの方法で観戦・購入・遊技してみたいですか。当てはまるものをすべてお答えください。(それぞれいくつでも)
問. 各公営競技・ギャンブルについて、どういったきっかけがあれば、観戦・購入・遊技してみたいですか。当てはまるものをすべてお答えください。(それぞれいくつでも)

- ・パチンコ・スロットの今後の遊技意向は、「継続意向(※)」(14.0%)と「新規意向(※)」(1.5%)を合わせた“遊技意向者”は15.5%。
- ・「離脱意向(※)」(19.6%)は、「継続意向」(1.5%)より高い。
- ・パチンコ・スロットの新規意向者(※)に、どういったきっかけがあれば遊技したいかを聞くと、「小額(数十円)からできる」、「当たりやすくなる」が、ともに46.3%で最も高い。(該当サンプル数が少ないため留意)



※「継続意向」=「遊技経験あり かつ 遊技意向あり」、「新規意向」=「遊技経験なし かつ 遊技意向あり」
「離脱意向」=「遊技経験あり かつ 遊技意向なし」、「意向なし」=「遊技経験なし かつ 遊技なし」

調査概要

- ◆ 調査方法 : WEB調査
- ◆ 調査対象者 : 日本全国の20～69歳男女
- ◆ 回収サンプル数 : 合計1,000s

		20代	30代	40代	50代	60代	合計
北海道・北陸	男性	8	10	13	12	13	56
	女性	7	9	13	12	14	55
関東	男性	31	36	48	43	35	193
	女性	30	34	45	40	35	184
中部・北陸	男性	12	15	19	17	16	79
	女性	11	13	18	17	17	76
近畿	男性	13	14	20	18	15	80
	女性	13	14	20	18	17	82
中国・四国 ・九州・沖縄	男性	14	17	22	20	22	95
	女性	14	18	23	21	24	100
合計		153	180	241	218	208	1,000

※[令和2年国勢調査 人口等基本集計]の性・年齢に基づき割付

- ◆ 調査期間 : 2022年5月6日(金)～ 5月16日(月)

≪引用・転載時のお願い≫

本レポートの外部への引用・転載の際は、下記連絡先にメールにて掲載のご連絡をお願い致します。

連絡先 : 日本リサーチセンター広報室 (information@nrc.co.jp)

担当 : 営業企画本部営業企画部第3チーム 淵上 悠人

掲載では、必ず当社クレジットを明記していただき、調査結果のグラフ・表をご利用の場合も、データ部分に当社クレジットの掲載をお願い致します。